

# プロジェクト憲章

最終更新日 2024/11/27  
作成者 阿部 蘭和

## プロジェクト名

あきる野市に向けた外来植物判別システム開発プロジェクト

## ステークホルダー

- ・クライアント 東京都 あきる野市 環境政策課 環境政策係
- ・エンドユーザー あきる野市 自然環境調査部会・あきる野市 市民

## メンバー

- ・PM: 秦 沙幸 (c2p31085)
- ・メンバー:  
阿部 蘭和 (c2p31003)  
大瀬良 咲也 (c2p31016)  
北浜 光太郎 (c2p31030)  
箱崎 夢依 (c2p31084)  
宮澤 颯来 (c2p31097)

## 背景

日本では外来生物法により、外来生物による生態系の被害の防止に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有している  
また、外来種対策のための条例を制定している市町村は、約30自治体程度であり、あきる野市では『あきる野市生物多様性保全条例』を制定している

生物多様性保全条例をもとに以下のような外来種対策が義務化されている  
駆除活動: 市内の公共事業や施設で外来種が発見された場合、適切な駆除を行う  
分布調査: 市民からの目撃情報を基に、特定の外来種の分布状況を把握するための調査を行う

以上のことから、駆除活動と分布調査を補佐

## 目的

あきる野市環境政策課 環境政策係の駆除活動・分布調査サポート

## 目標

情報管理: メール・電話での情報提供をwebでのフォームに統合し、情報を効率的に整理・分析  
外来種判別: 提供者からの画像からあきる野市で優先的に対策を行っている3種類の外来植物を自動的に判別すること  
位置情報: 外来種の分布について見える機能を搭載すること

## 要求事項

分布情報の地図化: アプリケーションから提供された情報を地図上に可視化し、外来種の分布パターンを把握するための機能を実装する。

学習機能の追加: 画像処理機能に機械学習アルゴリズムを組み込み、外来種の判別精度を向上させる

## プロジェクト環境

### 前提条件:

- ・インターネットアクセスが可能であること
- ・開発に必要なハードウェアとソフトウェアが利用可能であること

### 制約条件:

- ・プロジェクト予算内で実施すること
- ・開発期間内に完成させること
- ・現地の環境条件に適合すること
- ・花がよく映る
- ・花を真ん中に大きく映す

### 関連システム:

- ・あきる野市のデータベースとデータ連携が可能であること

## ハイレベルのリスク

人的リスク(病欠、メンバー不在等)や物理的リスク(PC、ストレージの破損等)が起きた場合にはリスク計画書に記述した対応で問題の解決を図る。

## プロジェクトのスケジュール

マイルストーン	予定日付
プロジェクト開始	2023/01
企画概要決定	2024/04
プロジェクト計画書の完成	2024/07
成果物作成開始	2024/08
デモ完成	2024/10
成果物テスト	2024/11
完成品の納品、発表会	2024/12

## プロジェクト資源

### コスト(予算):

開発に必要なハードウェア(サーバー、データベース、ネットワーク機器)およびソフトウェア(開発ツール、ライブラリ、ライセンス)の調達費用

開発チームの人件費

運用・保守に必要な費用(サーバーメンテナンス、セキュリティ更新など)

### 調達物品:

開発に必要なハードウェアとソフトウェア

セキュリティ対策のためのツールやサービス

#### メンバーの役割

秦 沙幸(PM): プロジェクトマネージャ

阿部 蘭和: プログラマ

大瀬良 咲也: 画像収集

北浜 光太郎: プロジェクトマネージャ補佐

箱崎 夢依: プログラマ、デザイナー

宮澤 颯来: デザイナ

#### プロジェクトマネージャの責任と権限

責任: プロジェクトの完遂

権限: プロジェクトの管理、メンバーに対しての指示

#### プロジェクト憲章を認可するスポンサー或いは他の人物の地位と名前

池辺 正典先生

梶並 知記先生

櫻井 淳 先生

武藤 剛 先生